

平成 20 年度 岩手県農業研究センター試験研究成果書

区 分	普及	題 名	納豆用大豆「すずほのか」の播種適期及び好適栽植密度		
[要約] 県中南部の播種密度は、収量確保には標播とし、畦間 70cm 程度、10a 当たり 1 万～1.5 万本程度で「コスズ」並の収量が得られる。また、晩播は、畦間 70cm 程度、10a 当たり 2 万本程度の密植とすることにより、標播と比較した収量減を 2 割程度に抑えることができる。					
キーワード	ダイズ	品種	栽培	技術部 作物研究室 県北農業研究所 作物研究室	

1 背景とねらい

納豆用大豆「すずほのか」は平成 19 年度に岩手県の奨励品種に編入され、倒伏しにくく、褐斑粒の発生が少ない品種である。そこで、本品種の優れた特性を生かすための栽培基準を示すものである。

2 成果の内容

(1) 地帯別播種適期及び栽植密度

地帯		播種適期(月/日)	栽植密度(本/10a)	畦間(cm)×株間(cm)	播種量(kg/10a)
県南部	標播	6/1 - 6/15	10,000-15,000	70×15-10	1.0-1.5
	晩播	6/16 - 6/20	20,000	70×7.5	2.0
県中部	標播	5/15 - 5/31	10,000-15,000	70×15-10	1.0-1.5
	晩播	6/1 - 6/5	20,000	70×7.5	2.0
県北部		5/20 - 5/25	15,000	70×10	1.5

ア 県中南部の播種密度は、収量確保には標播とし、畦間 70cm 程度、10a 当たり 1 万～1.5 万本程度で「コスズ」並の収量が得られる。晩播とする場合は、畦間 70cm 程度、10a 当たり 2 万本程度の密植とすることにより、標播と比較した収量減を 2 割程度に抑えることができる。

また、褐斑粒の発生は、標播及び晩播ともに「コスズ」よりも少ない(表 1～2)。

イ 県北部における収量は株間 10cm(10a 当たり 1.5 万本)で「コスズ」と比較して多く、倒伏・蔓化程度も小さい(表 3)。

(2) 標播より早い播種では、子実重は多くなるが倒伏程度が高くなり、晩播より遅い播種では主茎長が短くなり低収となることから、播種は播種適期内に行う(図 1)。

3 成果活用上の留意事項

(1) 施肥は、窒素施肥量 2～4 kg を基準量とし、肥沃地では少なめとすること。

(2) 雑草・病害虫防除及び中耕・培土は、「コスズ」等の体系に準じて行う。

4 成果の活用方法等

(1) 適用地帯 県下全域(普及見込み面積 40ha)

(2) 対象者等 大豆生産技術指導者及び生産者

(3) 期待する活用効果 「すずほのか」の安定生産・供給及び需要確保

5 当該事項に係る試験研究課題

(H19-12) 大豆の奨励品種決定調査及び有望系統の特性調査 [S29/H19～H22、県単]

6 研究担当者 伊藤信二、小綿寿志、大清水保見

7 参考資料・文献

(1) 平成 5 年度試験研究成果「納豆用大豆「コスズ」の安定多収栽培法」

(2) 平成 19 年度試験研究成果「倒伏に強く褐斑粒の発生が少ない納豆用大豆「すずほのか」

8 試験成績の概要

表1 標播及び晩播における生育特性及び収量(農業研究センター(北上)、平成18-20年)

播種期 (月・日)	品種	株間 (cm)	開花期 (月・日)	成熟期 (月・日)	主茎長 (cm)	主茎節数 (節)	分枝数 (本)	子実重 (kg/a)	百粒重 (g)	倒伏	蔓化	褐斑粒 (%)
標播 (6.4)	すずほのか	15	7.31	10.07	64	16.4	6.6	29.2	10.8	1	1	0
		10	7.31	10.06	67	16.9	5.5	29.7	10.4	1	1	0
		7.5	7.31	10.06	68	16.1	4.6	30.4	10.4	3	2	0.1
晩播 (6.19)	すずほのか	15	8.06	10.13	85	18.3	6.9	31.5	10.5	3	3	0.8
		15	8.09	10.12	45	14.3	5.6	21.3	10.1	0	0	0.1
	10	8.08	10.12	55	15.1	4.6	22.1	10.1	1	0	0.5	
	7.5	8.08	10.12	57	15.0	4.0	25.3	10.5	1	1	0	
	12	8.13	10.19	60	15.0	5.4	25.9	11.0	2	1	2	

畦間70cm・1株1本立てで試験を実施。倒伏・蔓化程度(0:無、1:微、2:少、3:中、4:多、5:甚)

表2 奨励品種決定調査(現地試験、平成19-20年)

地帯	場所	播種期 (月・日)	品種	株間 (cm)	成熟期 (月・日)	主茎長 (cm)	主茎節数 (本)	分枝数 (本)	子実重 (kg/a)	百粒重 (g)	倒伏	蔓化	褐斑粒 (%)
県中部	盛岡市	標播	すずほのか	15	10月5日頃	69	18.2	6.7	33.4	10.8	2	1	0.2
	現地	(5.23)	コスズ	15	10月10日頃	79	17.5	7.2	24.9	10.7	5	4	4.9
県南部	奥州市	標播	すずほのか	15	10月1日頃	55	15.6	6.5	26.4	10.6	2	0	0.2
	現地	(6.1)	コスズ	15	10月9日頃	63	16.2	6.3	21.1	10.2	4	1	0.3

畦間70cm・1株1本立てで試験を実施。倒伏・蔓化程度(0:無、1:微、2:少、3:中、4:多、5:甚)

表3 奨励品種決定調査(県北農業研究所(軽米)、平成16-19年)

地帯	播種期 (月・日)	品種	株間 (cm)	開花期 (月・日)	成熟期 (月・日)	主茎長 (cm)	主茎節数 (本)	分枝数 (本)	子実重 (kg/a)	百粒重 (g)	倒伏	蔓化	褐斑粒 (%)
県北部	5.25	すずほのか	10	8.03	10.14	92	19.2	5.9	37.8	9.9	3	2	0.7
		コスズ	10	8.10	10.21	103	20.1	6.3	32.0	10.2	4	3	6.1

畦間70cm・1株1本立てで試験を実施。倒伏・蔓化程度(0:無、1:微、2:少、3:中、4:多、5:甚)

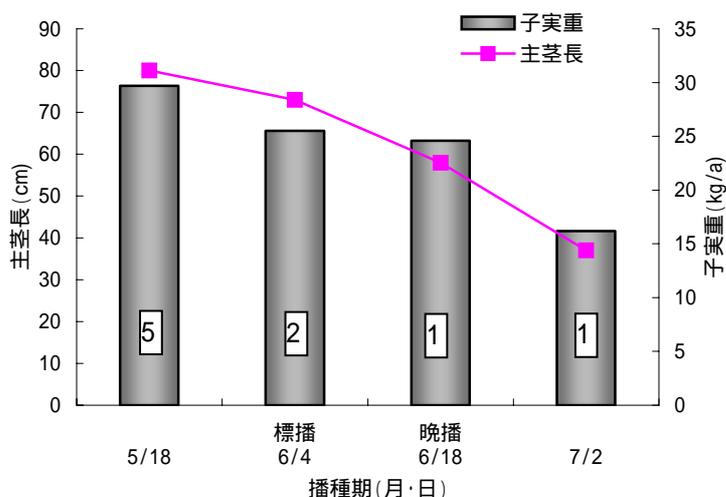


図1 「すずほのか」の播種期と生育・子実重の関係(農業研究センター(北上)平成16年)
棒グラフ内の数値は倒伏程度(0:無、1:微、2:少、3:中、4:多、5:甚)